

商品名 TOCOOLS NOVASONIC 型番 CP-462B

対応機種：Socket A, 370

パーツリスト

パーツ	数量
① ヒートシンク	1
② ファン	1
③ ファンガード	1
④ ファンクリップ	2
⑤ ヒートシンク用クリップ	1

※サーマルグリースは別売りです。別途ご用意ください。

取り付け手順

ステップ1

CPU(プロセッサ)がソケット内に適切に置かれていることを確認して、クーラー(ファン/ヒートシンク)を組み立てる前にCPUソケットのレバーを下げておいてください。

ステップ2

CPUソケットにクーラー(ファン/ヒートシンク)を仮取り付けして、ファンの電源ケーブルが指定のコネクターに届くことを確認してください。もし問題がある場合、クーラーを取り外し回転させてファン位置を変更します。

ステップ3

清潔な布あるいはティッシュペーパーなどでヒートシンクの底面をきれいにしてください。製品出荷時に青色の保護シートがついていますので、はがしてください。

ステップ4

CPUに触れるヒートシンクの底にサーマルグリース(別売)を薄く塗ってください。サーマルグリースが厚過ぎないことを確認してください。グリス用ヘラ(弊社GH-01)を使用すると綺麗に塗れます。

ステップ5

ヒートシンクをCPUの上部表面にほぼ平行になるように注意して配置し、ヒートシンク用クリップ(上向きのツメ[クリップスロット]が出ていない側)をソケット下側(ソケットに文字が無い側)中央の突起にはめ込みます。

ステップ6

次に反対側のクリップスロットにマイナスドライバーを掛けて押し下げ、ソケット上側(ソケットに文字がある側)中央の突起にはめ込みます。

注：マザーボードに傷をつけないように十分注意してください。



ステップ7

ヒートシンクの上にファン、ファンガードの順に取り付け、ファンクリップで固定してください。

注：この時ファンをヒートシンクに風を吹きつけるように固定してください。取り付けの際はラベルが下を向くように取り付けてください。

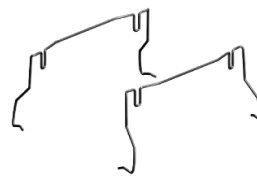
ステップ8

最後の取り付けおよび検査として、CPU(プロセッサ)ファン用のマザーボードコネクターにファンの電源ケーブルを差し込みます。マザーボード上の部品にヒートシンクが干渉していないことをご確認ください。

注意：

- 一般的に、I/Oまたはメモリのモジュールを取り付ける前に、CPU付クーラーを取り付けるほうがよいです。
- ファン/ヒートシンクはCPUの上部と平行になるように取り付けてください。
- ファン/ヒートシンクは、ソケットに接触してはいけません。さもないとCPUは過熱し、修復できない故障の原因となります。
- 電源を入れた時にファンが正常に動作している事と、CPUの温度が急激に上昇しない事を必ず確認してください。

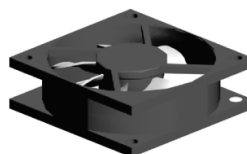
各部説明



④ ファンクリップ

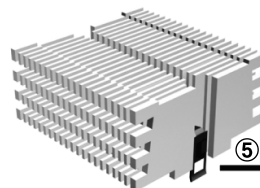


③ ファンガード



② ファン

注：取り付けの際はラベルが下を向くように取り付けてください。このイラストではラベルが上を向いています。



① ヒートシンク

⑤ ヒートシンク用クリップ



CPUソケット

◀◀ ソケット上側中央の突起

マイナスドライバー >>

